MC55

規制ガイド

Motorola は、信頼性、機能、またはデザインを向上させる目的で製品に変更を加えることができるものとします。Motorola は、本製品の使用、または本文書内に記載されている製品、回路、アプリケーションの使用が直接的または間接的な原因として発生する、いかなる製造物責任も負わないものとします。明示的、黙示的、禁反言またはその他の特許権上または特許上のいかなる方法によるかを問わず、Motorola 製品が使用された組み合わせ、システム、機材、マシン、マテリアル、メソッド、またはプロセスを対象として、もしくはこれらに関連して、ライセンスが付与されることは一切ないものとします。Motorola 製品に組み込まれている機器、回路、およびサブシステムについてのみ、黙示的にライセンスが付与されるものとします。

保証

Motorola のハードウェア製品の保証については、サイト (http://www.motorola.com/enterprisemobility/warranty) を参照してください。

サービスに関する情報

本装置の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本装置に問題がある場合は、Motorola Enterprise Mobility Support (Motorola エンタープライズ モビリティ サポート)(http://www.motorola.com/enterprisemobility/contactsupport) にお問い合わせください。
このガイドの最新版については、弊社 Web サイト (http://supportcentral.motorola.com) でご確認ください。

MOTOROLA

Motorola, Inc.
One Motorola Plaza
Holtsville, New York 11742, USA
1-800-927-9626
http://www.motorola.com/enterprisemobility

MOTOROLA、Stylized M ロゴ、Symbol、Symbol ロゴは、米国 特許商標局に登録されています。その他すべての製品名とサービス名は、該当する各所有者が権利を有しています。
© Motorola, Inc. 2010

72-108860-02JA 改訂版 A — 2010 年 10 月

規制に関する情報

このデバイスは、Symbol Technologies ブランドとして認定されています。Symbol Technologies, Inc. は、Motorola, Inc. (「Motorola」) のエンタープライズ モビリティ ビジネス部門です。
このガイドはモデル番号 MC5504、MC5574、MC5590、MC55A0 に適用されます。
Symbol のデバイスはすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。
Symbol の機器に変更または改変を加えた場合、Symbol による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

注意 Motorola 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリ パック、バッテリ充電器のみを使用してください。

濡れたモバイル コンピュータまたはバッテリを充電しないでください。コンポーネントは、必ず乾いた状態で外部電源に接続してください。

定格最大動作温度は 50 ° C です。

このガイドは、各言語に翻訳されています。翻訳版は、Web サイト http://supportcentral.motorola.com からダウンロードできます。

GPS 搭載 UL 規格製品

Underwriters Laboratories Inc. (UL) は、この製品のグローバル ポジショニング システム (GPS) のハードウェア、オペレーティング ソフトウェアなどの性能や信頼性のテストを実施していません。情報処理装置に関する UL の安全規格 (UL60950-1) に記載されている、火災、衝撃または不慮の事故に対するテストのみを実施しています。UL 認証は、GPS ハードウェアおよび GPS オペレーティング ソフトウェアの性能や信頼性のテストを対象としていません。UL は、この製品の GPS 関連機能の性能または信頼性に関して、いかなる表明、保証または認証も行いません。

Bluetooth® ワイヤレス テクノロジ

本機は、承認済みの Bluetooth 製品です。詳細な情報または最終製品の一覧については、次の Web サイトを参照してください。http://www.bluetooth.org/tpg/listings.cfm

無線機器の使用に関する各国の承認

承認に従い、規制に関するマークは、米国、カナダ、日本 2、韓国 2、オーストラリア、ヨーロッパ 1 での使用が承認されている無線機器に付けられています。
その他の国のマークについては、Motorola/Symbol の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は、http://www.motorola.com/doc から入手できます。

各国におけるローミング

この機器には国際ローミング機能 (IEEE802.11d) が組み込まれます。この機能により、特定の国内で適切な通信チャネルを選択できるようになります。

アドホック通信 [2]

アドホック通信で使用できるのは、チャンネル 36 ～ 48 (5150 ～ 5250 MHz) に制限されています。この周波数帯の使用は、室内のみに限定されています。その他の場所での使用は違法行為となります。

動作周波数 - FCC および IC

5GHz のみ [2]
UNII (無免許で利用できる情報インフラ) の Band 1 (5150 ～ 5250 MHz) での使用は、室内での使用のみに制限されています。その他の場所での使用は違法行為となります。
2.4GHz のみ
米国内において 802.11 b/g の利用可能なチャンネルは 1 から 11 です。チャンネルの範囲はファームウエアにより制限されています。
注意 1: 「ヨーロッパ」とは、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリスを指します。
注意 2: 2MC5590 のみ

衛生および安全に関する推奨事項

人間工学に基づく推奨事項

注意 人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。安全に関する社内規定に従って本製品を使用していることを衛生 / 安全管理担当者に確認し、従業員の負傷を防いでください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすかなくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 直接圧力を受ける作業は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。
- 同じ動作を繰り返す場合は、できるだけ左右の手を入れ替えて作業してください。

自動車への設置

自動車の電子システム (安全システムなど) が正しく取り付けられていない場合、または十分にシールドされていない場合、RF 信号の影響を受ける場合があります。この点について、自動車の製造元または担当者にご確認ください。
また、自動車に機器を追加設置した場合は、その製造元にもご確認ください。
エアー バックは勢いよく膨らみます。取り付けられている機器やポータブルの無線機器を含むあらゆる装置を、エアバックの上またはエア バックの取り付け領域に設置しないようにしてください。車内用無線機器を適切な場所に設置しないと、エア バックが膨らんだときに深刻な身体的損傷を負う可能性があります。
装置は、手の届く範囲に設置してください。道路から視線をそらさなくても操作できるようにする必要があります。
注意: 公道で電話を受けた時点でクラクションを鳴らしたり、ライトを点滅させる警告装置への接続は、禁止されています。

路上での安全

運転中は、装置に気を取られたり、使用したりしないでください。メモを取ったり、アドレス帳で検索していると、運転上の安全が損なわれます。
運転中は、安全運転を第一に考え、運転に集中してください。運転時の無線機器の使用に関する各地域の法律および規制を確認してください。それらの規制に常に従う必要があります。
無線機器を運転席で使用する場合は、常識の枠を越えないようにし、次の点に留意してください。

1. お使いの無線装置およびその機能 (短縮ダイヤルやリダイヤルなど) について熟知すること。このような機能を使用できる場合は、道路に注意を払いながら電話をかけることができます。
2. ハンズ フリー機器を使用できる場合は、使用すること。
3. 電話の話し相手に運転中であることを告げること。交通が混雑している場合、または危険な気象状態にある場合は、必要に応じて電話を中断してください。雨、みぞれ、凍結、および交通渋滞は、危険な状態と言えます。
4. 交通量を見極め、最適な状態で電話をかけること。可能であれば、移動していないとき、または運転する前に電話をかけてください。また、自動車を停めているときに電話をかけるようにしてください。移動中に電話をかける必要がある場合は、ダイヤルを数回押すごとに道路とミラーを確認するようにします。
5. ストレスが多い会話や感情的な会話は、気が散ることがあるので避けること。電話の相手に自分が運転中であることを理解してもらい、気が散る可能性のある話題は中断してください。
6. 助けが必要な場合は、携帯電話を利用すること。火事、交通事故、または医療緊急時は、救急サービス（米国では 911、欧州では 112) または各地域の緊急電話番号に電話してください。携帯電話からこれらの番号への通話は無料です。また、セキュリティ コード、ネットワーク、SIM カードの有無に関係なく通話できます。
7. 緊急時は、人命保護のために携帯電話を利用すること。交通事故、犯罪、その他の人命にかかわる重大な緊急事態を目撃した場合は、救急サービス (米国では 911、欧州では 112) または各地域の緊急電話番号に電話してください。
8. 必要に応じて、路上支援サービスや、携帯電話用の特殊な非緊急サービスを利用すること。危険を伴わない車両故障、故障信号、負傷者のいない小規模な交通事故、または盗難車を発見した場合は、路上支援サービスや携帯電話用の非緊急サービスに電話してください。

無線機器業界では、運転中の無線機器 / 携帯電話の安全使用を呼びかけています。

無線機器の使用上の注意

ワイヤレス機器の使用に関わるすべての警告文をよくお読みください。

潜在的に危険な環境

燃料貯蔵所や化学製品工場、空気中に化学物質や粒子 (種子、ちり、金属粉など) を含む場所、または通常、自動車のエンジンを切るように義務付けられている場所では、無線機器の使用に関する規制に従う必要があります。

航空機内での安全

空港または航空会社のスタッフの指示に従って、無線機器の電源を切ってください。お使いの機器に「フライト モード」などの機能が備わっている場合は、航空会社のスタッフにその旨を説明し、使用可能かどうかを確認してください。

病院での安全性

ワイヤレス機器は、無線電波エネルギーを送信するため、医療用電子機器に影響を与える可能性があります。
病院、クリニック、または医療施設の指示に従って、無線機器の電源を切ってください。このような指示は、電波の影響を受けやすい医療機器に対する干渉を防ぐためのものです。

ペースメーカー

ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーへの悪影響を防ぐため、ハンドヘルドの無線機器とペースメーカーを 15cm 以上離すように提言しています。これは、Wireless Technology Research が独自に調査した推奨値とも一致しています。
ペースメーカーの使用者 :

- 無線機器の電源が入っている場合は、常に、ペースメーカーから 15cm 以上離してください。
- 無線機器を胸ポケットに入れないでください。
- ペースメーカーの誤作動の可能性を最小限にするため、ペースメーカー植え込み部位と反対側の耳で通話してください。
- 悪影響の可能性がある場合は、必ず無線機器の電源を切ってください。

その他の医療機器

担当医師または医療機器の製造元に、お使いの無線機器が与える医療機器への悪影響についてご確認ください。

無線放射に関するガイドライン

安全性に関する情報

無線放射の抑制 - 適切な使用
機器は、付属の説明書に従って操作してください。
北米以外
この機器は、無線機器から発生する電磁場に人体がさらされた場合に関して、国際的に認知された標準値を満たしています。電磁場に人体がさらされた場合の「国際的」情報については、Motorola/Symbol の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は http://www.motorola.com/doc から入手できます。

ヨーロッパ

ハンドヘルド機器
この機器は、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。FCC の制限に準拠するため、Motorola がテストし、承認したベルトクリップやケースなどのアクセサリを使用してください。電磁場に人体がさらされた場合の「国際的」情報については、Motorola/Symbol の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は http://www.motorola.com/doc から入手できます。

米国およびカナダ

電話 (耳に近づけるかヘッドセットを使用)

FCC の制限に準拠するため、Motorola がテストし、承認したベルトクリップやケースなどのアクセサリを使用してください。サードパーティ製のアクセサリは FCC の無線周波放射制限値に準拠していない場合があるので、使用しないでください。FCC では、FCC 無線放射のガイドラインに従って評価されたあらゆる SRA レベルに基づいて、この種の電話に対し、機器の認証を行っています。この種の電話に関する SAR 情報は、FCC の文字が付いているファイル、および http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid の「Display Grant」セクションに掲載されています。

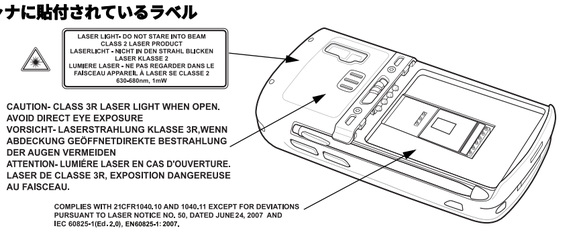
配置場所に関する宣言

FCC の無線放射に関する制限に準拠するため、本送信機で使用されているアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置したり組み合わせて動作させたりしてはなりません。ただし、本出願で承認されている場合を除きます。

レーザ機器

本製品は、21CFR1040.10 および 1040.11 (2007 年 6 月 24 日付けのレーザ通告 50 項の規定を除く) および IEC 60825-1 (Ed. 2.0)、EN60825-1:2007 に準拠しています。レーザの分類は、機器に貼付されているラベルに記載されています。
クラス 2 のレーザ スキャナには、低電力の可視光レーザダイオードが使用されています。太陽などの非常に明るい光源と同様、光線を直接見ることは避けてください。クラス 2 のレーザを瞬間的に浴びることが危険かどうかは判明していません。

スキャナに貼付されているラベル



カメラ フラッシュ オプションのみ

LED ライト
光学機器で直接見ないでください
クラス 1M LED 製品

電源アダプタ

Motorola が認定している電源のみを使用してください (タイプ番号 : 50-14000 (5.4Vdc/3A)、または PWRS-14000 (5.4Vdc/3A)。Class 2 または LPS (IEC60950-1、SELV) とマークされた直接プラグイン電源アダプタです。その他の電源を使用した場合、この機器に対する承認事項はすべて無効になります。また、安全に使用できません。

バッテリ

台湾 - リサイクル

「廃電池請回收」

EPA (Environmental Protection Administration: 行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15 条において、乾電池の製造業者および輸入業者に対し、販売、景品、または販促目的で使用する電池にリサイクル マークの表示を義務付けています。バッテリのリサイクルの正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者にお問い合わせください。

バッテリに関する情報

Symbol の充電式バッテリ パックは、業界内の高基準に適合するように設計・製造されています。
ただし、バッテリの寿命や保管期間には限界があり、条件によって異なります。バッテリ パックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件、激しい落下など、さまざまな要因によって決まります。
バッテリを 6 ヶ月以上保管する場合、バッテリ全体の性能に修復不能な影響が生じる可能性があります。バッテリを保管する場合は、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にし、機器から取り外して、乾いた涼しい場所で保管してください。バッテリを 1 年以上保管する場合は、1 年に 1 回以上充電レベルを確認し、フル充電の半分まで充電してください。
駆動時間が極端に短くなった場合は、新品のバッテリに交換してください。
Symbol のバッテリには、標準で 1 年間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイル コンピュータまたはバーコード スキャナに付属している場合でも同様です。Symbol バッテリの詳細については、次の Web サイトを参照してください。http://mysymbolcare.symbol.com/battery/batbasics1.html

注意 適切でないタイプのバッテリと交換すると、爆発の恐れがあります。

バッテリは、指示に従って廃棄してください。

バッテリの安全に関するガイドライン

- 装置を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質および薬品を置かないでください。業務環境以外で装置を充電する場合は、特に細心の注意を払ってください。
- バッテリの使用、保管、および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- バッテリを正しく使用しないと、火災、爆発、またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル デバイス バッテリを充電する場合は、バッテリと充電器の温度を、0 ° C ～ +40 ° C (+32 ° F ～ +104 ° F) に保つ必要があります。
- 互換性のないバッテリおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリまたは充電器の互換性についてご質問のある場合は、Motorola のエンタープライズ モビリティ サポートにお問い合わせください。
- IEEE1725 の 10.2.1 の要件に従った承認済みバッテリを認証するため、すべてのバッテリに、Motorola のホログラムを添付しています。Motorola の認証ホログラムを確認せずにバッテリを取り付けないでください。
- USB ポートを充電用の電源として 利用するデバイスは、USB-IF のロゴのある製品か、USB-IF コンプライアンス プログラムで認証された製品のみに接続することができます。
- 分解または外殻を開くこと、粉砕、屈曲または変形、穿孔、もしくは切断を行わないでください。
- バッテリ駆動式の装置を硬い面に落とすと、バッテリがオーバーヒートする原因になる可能性があります。
- バッテリをショートさせたり、金属や導電性の物体をバッテリの端子に接触させたりしないでください。
- 改造や再加工、バッテリ内部への異物の挿入、水やその他の液体への浸漬または暴露、または火、爆発あるいはその他の危険物への暴露を行わないでください。
- 駐車中の車内、またはラジエータやその他の熱源の近くなど、高温になる可能性のある場所あるいはその近くに、装置を放置または保管しないでください。バッテリを電子レンジや乾燥機に入れないでください。
- 子供がバッテリを取り扱う場合は、監視してください。
- 使用済みの充電式バッテリは、現地の法令に従ってすみやかに廃棄してください。
- バッテリを廃棄するときは焼却しないでください。
- バッテリを飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。
- バッテリが液漏れした場合は、漏れた液体が皮膚や目に触れないようにしてください。触れてしまった場合は、接触部位を大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 装置またはバッテリの破損が疑われる場合は、Motorola のエンタープライズ モビリティ サポートに検査を依頼してください。

補聴器での使用

特定の無線機器を特定の補聴機器 (補聴器および人工内耳) の近くで使用すると、ブー、ブーン、ヒューなどの雑音が聞こえる場合があります。この干渉雑音に対する電磁波耐性が高い補聴機器もあり、また発生する干渉雑音の量は無線機器により異なります。補聴器が誤作動した場合に備え、補聴器の販売店に対処方法をご相談することをお勧めします。
無線電話業界は、補聴機器のユーザーが使用している機器と互換性がある携帯電話を見つけやすくするために、一部の携帯電話にランク付けをしています。すべての電話機がランク付けされているわけではありません。ランク付けされた Motorola/Symbol の端末は、「適合宣言」文書 (DoC) に記載されています。この文書は http://www.motorola.com/doc から入手できます。
ランク付けは保証ではありません。結果は、ユーザーの補聴機器と聴力損失により異なります。ご使用の補聴機器が干渉を受けやすいと、ランク付けされた電話機を正常に使用できない場合があります。電話機が個々の条件に合っているかどうかを評価するには、補聴機器と電話機を合わせて試用してみるのが最善の方法です。
M ランク : M3 または M4 ランクの電話機は、FCC 要件に準拠しており、ランク付けされていない電話機より、補聴機器への干渉の発生が少ない傾向があります。M4 が上位ランクです。
T ランク : T3 または T4 ランクの電話機は、FCC 要件に準拠しており、ランク付けされていない電話機より、補聴機器のテレコイル (“ T スイッチ ”または “ テレフォン スイッチ ”) と相性がよい傾向があります。T4 が上位ランクです。(すべての補聴機器にテレコイルが使用されているわけではありません)。
補聴機器もこの種の干渉に対する電磁波耐性の測定が可能です。ご使用の補聴機器の電磁波耐性については、補聴機器メーカーや聴力の専門家に問い合わせることができます。補聴機器の電磁波耐性が高いほど、携帯電話からの干渉雑音が発生する可能性が低くなります。

無線電波障害に関する要件 - FCC

Tested to comply with FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE

注: この機器は、FCC 規制第 15 部に定められたクラス B デジタル機器に関する制限に従ってテストされ、これに準拠するものと認定されています。この制限は、この機器を住居内で使用する際に有害な電波障害を起こさないために規定されたものです。この機器は、無線周波数エネルギーを発生、使用、および放射する可能性があります。また、指示に従わずに設置、および使用した場合、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、これは特定の設置状況で電波障害が発生しないことを保証するものではありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な電波障害を引き起こし、機器の電源のオン / オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または場所を変えてください。
- 本機器と受信機の距離を離してください。
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに本機器を接続してください。
- 販売店またはテレビ / ラジオの専門技術者に相談してください。

無線電波障害に関する要件 - カナダ

このクラス B デジタル機器は、カナダの ICES-003 に準拠しています。
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ラジオ トランスミッター

この機器は、Industry & Science Canada の RSS 210 に準拠しています。この機器の動作は次の 2 つの条件を前提としています : (1) この機器は有害な干渉を発生させません。(2) この機器は、不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉の影響を受けます。

ラベル表示 : 無線に関する承認事項に「IC:」と表記されている場合、Industry Canada の技術仕様にのみ適合していることを示します。

カナダで使用される 5GHz^2 帯の無線 LAN を使用する場合、以下の制限があります。
制限周波数帯 5.60 ～ 5.65GHz

マークと欧州経済地域 (EEA)

動作周波数

EEA 地域で 2.4GHz 帯の無線 LAN を使用する場合、以下の制限があります。

- 最大無線送信電力 100 mW EIRP、周波数範囲 2.400 ～ 2.4835 GHz
- フランス : 屋外での使用制限 2.4 ～ 2.454 GHz
- イタリア : 屋外での使用は免許が必要

EEA 地域で Bluetooth® 無線テクノロジを使用する場合、次の制限があります。

- 最大無線送信電力 100 mW EIRP、周波数範囲 2.400 ～ 2.4835 GHz
- フランス : 屋外での使用制限 10 mW EIRP
- イタリア : 屋外での使用は免許が必要

準拠の宣言

Motorola および Symbol Technologies, Inc. は、この機器が指令 1999/5/EC で要求されている条件と関連するその他の規定に準拠していることを宣言します。「適合宣言」文書は、以下の Web サイトから入手できます。
http://www.motorola.com/doc

その他の国

ブラジル

Declarações Regulamentares para

Nota: “ A marca de certificação se aplica ao Transceptor, modelo MC5504/MC5574/MC5590/MC55A0.Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. ”
Para maiores informações sobre ANATEL consulte o site: www.anatel.gov.br

メキシコ - 周波数範囲 : 2.450 ～ 2.4835 GHz に制限

スリランカ - 周波数範囲 : 2.400 ～ 2.430 GHz に制限

オーストラリア - オーストラリアで、5.5 ～ 5.65 GHz での 5GHz 帯の無線 LAN の使用は制限されています。

台湾

臺灣
低功率電波輻射性電機管理辦法
第十二條
經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
第十四條
低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。
前項合法通信，指依電信規定作業之無線電通信。
低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

在 5.25-5.35 秭赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

韓国
(宣言 1)
당해 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음
(宣言 2)
당해 무선설비 는전파혼 신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다 .

電気電子機器の廃棄処理規制 (WEEE)

English: For EU Customers: All products at the end of their life must be returned to Motorola for recycling. For information on how to return product, please go to: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Français : Clients de l'Union Européenne : Tous les produits en fin de cycle de vie doivent être retournés à Motorola pour recyclage. Pour de plus amples informations sur le retour de produits, consultez : http://www.motorola.com/recycle/weee.

Español: Para clientes en la Unión Europea: todos los productos deberán entregarse a Motorola al final de su ciclo de vida para que sean reciclados. Si desea más información sobre cómo devolver un producto, visite: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Deutsch: Für Kunden innerhalb der EU: Alle Produkte müssen am Ende ihrer Lebensdauer zum Recycling an Motorola zurückgesandt werden. Informationen zur Rücksendung von Produkten finden Sie unter http://www.motorola.com/recycle/weee.

Italiano: per i clienti dell'UE: tutti i prodotti che sono giunti al termine del rispettivo ciclo di vita devono essere restituiti a Motorola al fine di consentirne il riciclaggio. Per informazioni sulle modalità di restituzione, visitare il seguente sito Web: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Português: Para clientes da UE: todos os produtos no fim de vida devem ser devolvidos à Motorola para reciclagem. Para obter informações sobre como devolver o produto, visite: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Nederlands: Voor klanten in de EU: alle producten dienen aan het einde van hun levensduur naar Motorola te worden teruggezonden voor recycling. Raadpleeg http://www.motorola.com/recycle/weee voor meer informatie over het terugzenden van producten.

Polski: Klienci z obszaru Unii Europejskiej: Produkty wycofane z eksploatacji należy zwrócić do firmy Motorola w celu ich utylizacji. Informacje na temat zwrotu produktów znajdują się na stronie internetowej http://www.motorola.com/recycling/weee.

Čeština: Pro zákazníky z EU: Všechny produkty je nutné po skonèení jejich životnosti vrátit spoleènosti Motorola k recyklaci. Informace o zpùsobu vrácení produktu najdete na webové stránce: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Eesti: EL klientidele: kõik tooted tuleb nende eluea lõppedes tagastada taaskasutamise eesmärgil Motorola'ile. Lisainformatsiooni saamiseks toote tagastamise kohta külastage palun aadressi: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Magyar: Az EU-ban vásárlóknak: Minden tönkrement terméket a Motorola vállalathoz kell eljuttatni újrahasznosítás céljából. A termék visszajuttatásának módjával kapcsolatos tudnivalókért látogasson el a http://www.motorola.com/recycle/weee weboldalra.

Slovenski: Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Motorola za reciklažo. Za informacije o vraèilu izdelka obiščite: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Svenska: För kunder inom EU: Alla produkter som uppnått sin livslängd måste returneras till Motorola för återvinning. Information om hur du returnerar produkten finns på http://www.motorola.com/recycle/weee.

Suomi: Asiakkaat Euroopan unionin alueella: Kaikki tuotteet on palautettava kierrätettäväksi Motorola-yhtiöön, kun tuotetta ei enää käytetä. Lisätietoja tuotteen palauttamisesta on osoitteessa http://www.motorola.com/recycle/weee.

Dansk: Til kunder i EU: Alle produkter skal returneres til Motorola til recirkulering, når de er udtjent. Læs oplysningerne om returnering af produkter på: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Ελληνικά: Για πελάτες στην Ε.Ε.: Όλα τα προϊόντα, στο τέλος της διάρκειας ζωής τους, πρέπει να επιστρέφονται στην Motorola για ανακύκλωση. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με την επιστροφή ενός προϊόντος, επισκεφθείτε τη διεύθυνση http://www.motorola.com/recycle/weee στο Διαδίκτυο.

Malti: Ghal klijenti fl-UE: il-prodotti kollha li jkunu waslu fl-aħħar tal-ħajja ta' l-użu tagħhom, iridu jiġu rritornati għand Motorola għar-riċiklaġġ. Għal aktar tagħrif dwar kif għandek tirritorna l-prodott, jekk jogħġbok żur: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Slovenski: Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Motorola za reciklažo. Za informacije o vraèilu izdelka obiščite: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Slovenčina: Pre zákazníkov z krajín EU: Všetky výrobky musia byť po uplynutí doby ich životnosti vrátené spoločnosti Motorola na recykláciu. Bližšie informácie o vrátení výrobkov nájdete na: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Lietuvių: ES vartotojams: visi gaminiai, pasibaigus jų eksploatacijos laikui, turi būti grąžinti utilizuoti į kompaniją „Motorola “ . Daugiau informacijos, kaip grąžinti gaminį, rasite: http://www.motorola.com/recycle/weee.

Latviešu: ES klientiem: visi produkti pēc to kalpošanas mūža beigām ir jānogādā atpakaļ Motorola otrreizējai pārstrādei. Lai iegūtu informāciju par produktu nogādāšanu Motorola, lūdzu, skatiet: http://www.motorola.com/recycle/weee.

トルコの WEEE 準拠の宣言

EEE Yönetmeliğine Uygundur

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約

この使用許諾契約の条項は、ユーザーと Motorola, Inc. (以下「弊社」) 間の契約です。注意深く目を通してください。この条項は、本機器に組み込まれているソフトウェアに適用されます。本ソフトウェアには、本ソフトウェアを受信した別個のメディアも含まれます。

本機器の本ソフトウェアには、弊社が Microsoft Corporation またはその提携企業から使用許諾されたソフトウェアが含まれます。

この条項は、本ソフトウェアの次のものにも適用されます。

- 更新版
- 補足版
- インターネットベースのサービス
- サポート サービス

この条項は、上記の項目にその他の条項が付随しない限り適用されます。その他の条項が付随する場合は、その条項が適用されます。

次で説明するように、一部の機能を使用すると、特定の標準的なコンピュータ情報をインターネットベースのサービスのために送信することに合意したことになります。

本機器において使用することも含めて、本ソフトウェアを使用すると、この条項を受諾したことになります。この条項を受諾できない場合は、本機器または本ソフトウェアを使用しないでください。弊社に連絡し、返金やクレジットなどの返品条件を確認してください。

警告：本ソフトウェアに音声操作技術が含まれている場合、本ソフトウェアの操作にはユーザーの注意が必要です。運転中に路上から注意をそらすと、事故やその他の重大な結果を招くことがあります。重大な場面で運転から注意をそらすと、偶発的に短時間注意をそらすだけでも危険が伴う場合があります。弊社および Microsoft は、自動車の運転中または操作中に、本ソフトウェアのいかなる使用も合法的であり、安全であり、推奨または意図されている方法に適っているという表明、保証、その他の決定は一切行いません。

この使用許諾契約の条項に従うと、次の権利を取得することになります。

1. 使用権 :

本ソフトウェアを取得した機器上で本ソフトウェアを使用することができます。

2. その他の使用許諾要件および使用権 :

a. **特定使用目的** : 弊社は本機器を特定の使用目的のために設計しています。この使用目的に限って本ソフトウェアを使用できます。

b. **組み込まれている Microsoft プログラムおよびその他の必須使用許諾** : 以下の場合を除き、この使用許諾契約の条項は、本ソフトウェアに組み込まれているすべての Microsoft プログラムに適用されます。このようなプログラムの使用許諾契約の条項により、この使用許諾契約の条項と明示的に矛盾しないその他の権利が付与される場合は、その権利も取得することになります。

i. 本契約により、Windows Mobile デバイス センター、Microsoft ActiveSync、Microsoft Outlook 2007 Trial に関する権利が付与されることはありません。これらのソフトウェアは、それに付随する使用許諾契約によって制約されます。

c. **音声認識** : 本ソフトウェアに音声認識コンポーネントが組み込まれている場合は、音声認識が本質的に統計に基づいた機能であり、この機能には認識の誤りが伴うことを了解してください。弊社および Microsoft とそのサプライヤは、音声認識機能の誤りに起因するいかなる損害の責任も負いません。

d. **電話機能** : デバイス ソフトウェアに電話機能が組み込まれているとき、無線通信事業者 (以下「モバイル オペレータ」) とのサービス アカウントを所有または維持していない場合、またはモバイル オペレータのネットワークが動作していないか、本機器と連動するように設定されていない場合、デバイス ソフトウェアのすべてまたは特定部分が動作しないことがあります。

3. 使用許諾契約の範囲 : 本ソフトウェアは、ライセンスされるものであり、販売されるものではありません。本契約は、本ソフトウェアを使用する権利を付与するものにすぎません。弊社および Microsoft は、その他すべての権利を留保します。この制約事項以上の権利が準拠法によって付与されない限り、本契約で明示的に許可されるとおりに本ソフトウェアを使用することしかできません。このように使用する場合は、本ソフトウェアの技術的な制約に従うことになり、特定の方法でしかこれを使用できません。次のことはできません。

- 本ソフトウェアの技術的な制限を回避すること。
- 本ソフトウェアのリバース エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルをすること。
- 本契約での指定以上にホソフトウェアをコピーすること。
- 他人がコピーできるように本ソフトウェアを公開すること。
- 本ソフトウェアの賃貸、リース、貸与を行うこと。
- 商用ソフトウェア ホスティング サービスに本ソフトウェアを使用すること。

本契約で明示的に指定されている場合を除き、本機器の本ソフトウェアにアクセスする権利により、本機器にアクセスするソフトウェアまたは機器における Microsoft の特許権または Microsoft のその他の知的所有権を執行する権利が付与されることはありません。

Remote Desktop Mobile など、本ソフトウェアのリモート アクセス技術を使用して、コンピュータまたはサーバーからリモートで本ソフトウェアにアクセスすることができます。その他のソフトウェアにアクセスするプロトコルの使用で必要となる使用許諾の取得は、ユーザーの責任で行ってください。

4. インターネットベースのサービス : Microsoft は本ソフトウェアでインターネットベースのサービスを提供します。Microsoft はこのサービスの変更または中止をいつでも行うことができます。

a. **インターネットベースのサービスに対する同意** : 以下で説明するソフトウェア機能では、Microsoft またはサービス プロバイダのコンピュータ システムにインターネットで接続します。接続時に個別通知を受けない場合もあります。このような機能の一部をオフに切り替えて使用しないことも可能です。こうした機能の詳細については、http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=81931 を参照してください。

こうした機能を使用すると、次の情報を送信することに同意したことになります。Microsoft は、ユーザーを特定したりユーザーに連絡するためにこの情報を使用しません。

機器情報。次の機能ではインターネットのプロトコルが使用され、インターネット プロトコル アドレス、オペレーティング システムの種類、ブラウザ、使用しているソフトウェアの名前とバージョン、ソフトウェアをインストールした機器の言語コードなどの機器情報が適切なシステムに送信されます。Microsoft はこの情報を使用し、インターネットベースのサービスを使用可能にします。

- **Windows Mobile Update 機能** : Windows Mobile Update 機能は、ソフトウェアの更新版が提供されると、ユーザーが更新版を取得して本機器にインストールできるようにする機能です。この機能を使用しないことを選択することもできます。弊社およびモバイル オペレータは、この機能または更新版を本機器用にサポートしない場合もあります。
- **Windows Media デジタル著作権管理** : コンテンツ所有者は Windows Media デジタル著作権管理 (WMDRM) 技術を使用し、著作権を含む知的所有権を保護します。本ソフトウェアおよびサードパーティ製ソフトウェアでは WMDRM が使用され、WMDRM で保護されたコンテンツの再生およびコピーが行われます。本ソフトウェアでコンテンツが保護されていない場合、コンテンツ所有者は、WMDRM を使用して保護対象コンテンツの再生またはコピーを行う本ソフトウェアの機能を無効にするように Microsoft に要求することができます。無効にすることによって、その他のコンテンツが影響を受けることはありません。保護対象コンテンツのライセンスをダウンロードすると、Microsoft がそのライセンスを含む無効化一覧を組み込むことができることに合意したことになります。コンテンツ所有者は、WMDRM をアップグレードしてコンテンツにアクセスするように要求することができます。WMDRM を含む Microsoft ソフトウェアは、アップグレード前にユーザーの同意を求めます。アップグレードを拒否した場合は、アップグレードを要するコンテンツにアクセスすることはできません。

b. **インターネットベース サービスの誤用** : インターネットベース サービスを阻害したり、他人がインターネットベース サービスを利用することを妨害したりする可能性がある方法でインターネットベース サービスを使用することはできません。インターネットベース サービスを使用して、いかなる方法でも、サービス、データ、アカウント、ネットワークへの不正アクセスを試すことはできません。

5. MPEG-4 VISUAL STANDARD に関する注意 : 本ソフトウェアには、MPEG-4 ビジュアル デコード テクノロジが採用されている場合があります。このテクノロジは、ビデオ情報のデータ圧縮のフォーマットです。MPEG LA, L.L.C. では次のことに注意してください。

MPEG-4 VISUAL STANDARD に準拠したいかなる方法であっても、本製品の使用は禁止されています。ただし、次に直接関わる場合は除きます。(A) データまたは情報のうち (i) 独自で生成したもの、無料で取得したもの (つまり、非営利的) (ii) 個人使用目的、(B)MPEG LA.L.L.C. から特別に個別にライセンスを取得したその他の使用法

MPEG-4 VISUAL STANDARD について疑問がある場合は、MPEG LA, L.L.C. (250 Steele Street, Suite 300, Denver, CO 80206; www.mpegla.com) にお問い合わせください。

6. デジタル証明書 : 本ソフトウェアでは、X.509 形式のデジタル証明書が使用されます。このデジタル証明書は認証に使用されます。

7. 接続ソフトウェア : 本機器パッケージには、Windows Mobile デバイス センターまたは Microsoft ActiveSync ソフトウェアが組み込まれている場合があります。これが組み込まれている場合は、付属の使用許諾契約の条項に従ってインストールして使用することができます。使用許諾契約の条項が付属していない場合は、単一のコンピュータにおいてソフトウェアの単一のコピーのみをインストールして使用することができます。

8. ネットワーク アクセス : 企業のネットワークなど、ネットワークを使用する場合は、ネットワーク管理者が本機器の機能を制限することがあります。

9. 製品サポート : サポート オプションについては、弊社までお問合わせください。本機器と共に提供されたサポート番号をご覧ください。

10. サードパーティのサイトへのリンク:本ソフトウェアからお客様に対して提供されるサードパーティのサイトへのリンクは利便性を目的としてのみ提供されるものです。また、Microsoft による承認や保証を意味するものではありません。

11. バックアップ コピー : 本ソフトウェアのバックアップ コピーは 1 部のみ作成できます。バックアップ コピーは、本機器に本ソフトウェアを再インストールするためにのみ使用することができます。

12. 使用許諾の証明 : 本機器上で本ソフトウェアを取得した場合、またはディスクやその他のメディアで本ソフトウェアを取得した場合、本ソフトウェアの純正コピーを含む純正の Certificate of Authenticity ラベルにより、使用許諾ソフトウェアを識別できます。有効にするには、このラベルを本機器に添付するか、弊社のソフトウェア パッケージ上または弊社のソフトウェア パッケージ内に含める必要があります。ラベルを個別に取得した場合、そのラベルは無効です。ラベルを本機器またはパッケージ上に表示し、本ソフトウェアの使用が許諾されていることを証明する必要があります。Microsoft の純正ソフトウェアを識別する方法については、http://www.howtotell.com を参照してください。

13. 第三者への譲渡 : 本ソフトウェアは、本機器、Certificate of Authenticity ラベル、使用許諾契約の条項と組み合わせた場合に限り、第三者に直接譲渡することができます。第三者は、譲渡の前に、この使用許諾契約の条項が本ソフトウェアの譲渡と使用に適用されることに合意する必要があります。譲渡後は、バックアップ コピーも含めて、本ソフトウェアのすべてのコピーを破棄してください。

14. 耐障害性 : 本ソフトウェアに耐障害性はありません。弊社は本機器に本ソフトウェアをインストールし、本機器での動作方法に対して責任を負います。

15. 使用制限 : Microsoft ソフトウェアは、フェイルセーフ性能を必要としないシステム用に設計されています。ソフトウェアの誤動作により、負傷や死亡の予測可能な危険が発生するような装置またはシステムで Microsoft ソフトウェアを使用することはできません。これには、核施設、航空機の航行システムまたは通信システム、航空管制の操作が含まれます。

16. 本ソフトウェアの保証 : 本ソフトウェアは「現状のまま」提供されます。ユーザーは本ソフトウェアの使用によるすべてのリスクを負います。Microsoft は、いかなる保証も条件も明示的に与えません。本機器または本ソフトウェアに関して受ける保証は、Microsoft またはその提携企業からのものではなく、Microsoft またはその提携企業はその保証によって法的に拘束されません。現地の法律によって許可される場合、弊社および Microsoft は、市場性、特定目的に対する適合性、不侵害の黙示的な保証を除外します。

17. 賠償責任の限度 : Microsoft およびその提携企業は、50 米ドル (U.S.$50.00) または現地通貨での同等額までの直接損害のみを賠償することができます。必然的損害、利益損失、特別損害、間接的損害、付随的損害を含む、その他すべての損害は賠償されません。

この制限は次のものに適用されます。

- サードパーティのインターネット サイトのソフトウェア、サービス、コンテンツ（コードを含む）、またはサードパーティ製プログラムに関連するもの。
- 契約違反、保証または条件の不履行、厳格責任、過失、その他の不法行為に対する、準拠法で許可される範囲の賠償請求。

この制限は、Microsoft が損害の可能性を認識していたとしても適用されます。付随的損害、必然的損害、その他の損害の除外または制限がユーザーの国で許可されないことがあるので、上記の制限はユーザーに適用されないことがあります。

18. 輸出規制 : 本ソフトウェアは米国の輸出管理規制法によって制約されます。本ソフトウェアに適用される、国内外のすべての輸出管理規制法に従う必要があります。このような輸出管理規制法には、輸出先、エンドユーザー、最終用途に関する規制が含まれます。その他の情報については、www.microsoft.com/exporting を参照してください。

ソフトウェア サポート

Motorola は、製品の購入時に最新の限定ソフトウェアを確実に入手していただきたいと考えています。使用されている Motorola エンタープライズ モビリティ デバイスに、最新の限定ソフトウェアがインストールされているか、次の サイトでご確認ください。www.motorola.com/enterprisemobility/support. 最新のソフトウェアを確認するには、[Software Downloads] > [Product Line/Product] > [Go] を選択してください。

使用されているデバイスに購入時点で最新の限定ソフトウェアがインストールされていない場合、Motorola まで電子メール (entitlementservices@motorola.com) にてご連絡ください。

電子メールには次のデバイス情報を必ず記載してください。

- モデル番号
- シリアル番号
- 購入の証明
- リクエストするソフトウェア ダウンロードの名前

使用されているデバイスに関して、最新のソフトウェアをご提供可能な場合は、適切なソフトウェアをダウンロードしていただける Motorola の Web サイトへのリンクを記載した電子メールをお送りします。